

- 服用に際して、この添付文書を必ずお読みください
また必要な時に読めるよう大切に保管してください
- 使用期限（パッケージ底面に記載）を過ぎた製品は服用しないこと

筋肉弛緩成分配合

コリホグス

第②類医薬品

特徴

- ① つらい肩こりをしっかりと、すばやく鎮める内服薬です
- ② 筋肉弛緩成分「クロルゾキサゾン」が、硬直した筋肉を内側からゆるめて、肩こりをほぐします
- ③ 痛み止め成分「エテンザミド」が、肩や首すじのつらい痛みを和らげます

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤による過敏症状（発疹・発赤、かゆみ、浮腫など）を起こしたことがある人
 - (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 15才未満の小児および乳幼児
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないこと（眠気があらわれることがある）
4. 服用時は飲酒しないこと
5. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は、服用前に医師、歯科医師または薬剤師に相談すること
 - (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
 - (3) 授乳中の人
 - (4) 高齢者
 - (5) 本人または家族がアレルギー体質の人
 - (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の診断を受けたことがある人
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること
(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
顔面	はれ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状があらわれることがある
その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさなどとともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさがあらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (ステイブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれなどの激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

効能・効果

肩・首筋などの痛みおよびこり、腰痛、背痛、ねんざ、うち身、神経痛・リウマチ性疼痛、四十肩、関節痛、筋炎、腱炎

用法・用量

大人 1回 1～2錠、1日 2回、疼痛時または発作時に水または白湯で服用してください ※ 1日 2回までとすること

〈用法・用量に関連する注意〉

定められた用法・用量を厳守すること

● 初めの方には 1 錠からの服用をおすすめします
状態をみながら、1回 1～2 錠服用してください

成分・分量

(2錠中)

成 分	分 量	はたらき
クロルゾキサゾン	300 mg	硬直した筋肉をゆるめて、肩のこりをほぐす
エテンザミド	300 mg	肩こりなどの体の痛みを鎮める
カフェイン水和物	50 mg	薬剤による眠気を防ぐ

添加物として、メチルセルロースを含有する

保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること
2. 小児の手の届かないところに保管すること
3. 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）

〈錠剤の取り出し方〉

下図のように錠剤の入っているPTPシート上の凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること（誤ってそのまま飲み込めると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながる）



おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす

おしだす